※令和４年度以降入学生用

学校番号	325

令和８年度　保健体育科

教科	保健体育	科目	保健	単位数	１単位	年次	１年次
使用教科書	現代高等保健体育　（ 大修館書店 出版 ）						
副教材等	現代高等保健体育ノート　（ 大修館書店 出版 ）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・わが国の疾病構造や社会の変化に対応し、健康を保持増進するために必要な考え方を理解し自ら健康な生活を過ごせる基礎的な考え方を身に着けよう。
・身近におきる様々な健康に関する問題に関して、適切な行動が取れるよう実践しよう。

2　学習の到達目標

・身近に起こる様々な健康問題に対して、自ら管理できるように基本事項を理解できるよう知識・技能を育てる。
・思考力・知識を活用して適切な判断、表現ができるようになる。
・自己の問題として内容に関心を持ち、意欲的に学習に向かう態度を育て積極的に取り組めるようになる。身近に起こる様々な健康問題に対して、適切な意思決定・行動選択が取れるようになる。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたって自らの健康を適切に管理し、健康問題の解決に役立つ基礎的な事項を理解している。	現代社会における様々な健康問題を総合的に捉え、知識を活用した学習内容などにより、適切な判断とそれを表現することができる。	現代社会における健康問題、実生活と健康についての関心を持ち、環境を改善していくことの重要性を理解し、意欲的に学習に取り組もうとする。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

※令和４年度以降入学生用

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	現代社会と健康	健康の考え方と成り立ち 私たちの健康のすがた 生活習慣病の予防と回復 がんの原因と予防 がんの治療と回復 運動と健康 食事と健康 休養・睡眠と健康	a：健康の考え方が社会の変化に伴って変わってきていること、主体と環境の相互作用によって成り立っており、それに伴う意思決定や行動選択について、理解したり発言したりしている。 b：国民の健康水準と疾病構造の変化、健康の考え方と成り立ちについて、整理したりするなどそれらを説明している。 健康に関する意思決定や行動選択、生活習慣病などの課題解決について、比較や分析したりするなどしている。 c：国民の健康水準と疾病構造の変化、健康の考え方と成り立ちについて、調べ学習などを通して意欲的に学習に取り組もうとしている。	学年末考査 チェックシートなど	授業態度の観察 学年末考査 チェックシートなど	授業態度の観察 アンケートなど
2学期	現代社会と健康	喫煙と健康 飲酒と健康 薬物乱用と健康 精神疾患の特徴 精神疾患の予防 精神疾患からの回復 現代の感染症 感染症の予防 性感染症・エイズとその予防 健康に関する意思決定・行動選択 健康に関する環境づくり	a：喫煙と飲酒は、生活習慣病の要因になること、薬物乱用は心身の健康問題や社会的な影響が大きいことから、絶対にやってはならないことなどを理解したり発言したりしている。 精神と身体には密接な関係があることを理解し、発言したりしている。 b：喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康、精神疾患とその予防、感染症とその予防について、分析したり、道筋を立てて説明したりしようとしている。 欲求と適応機制、心身の相関、ス	学年末考査 チェックシートなど	授業態度の観察 学年末考査 チェックシートなど	授業態度の観察 アンケートなど

※令和４年度以降入学生用

			トレスの対処、自己実現について、評価・検討し自己で判断し説明しようとしている。 c: 喫煙、飲酒と健康、薬物乱用と健康、精神疾患とその予防、感染症とその予防についての話し合いや学習活動に意欲的に取り組んでいる。 上記についてのグループワークや意見交換に積極的に取り組んでいる	学年末考査 チェックシートなど	学年末考査 チェックシートなど	アンケートなど
3学期	現代社会と健康	事故の現状と発生要因 安全な社会の形成 交通における安全 応急手当の意義とその基本 心配蘇生法 日常的な応急手当	a: 交通事故を防止するために必要な車両の特性の理解や安全な運転や歩行など適切な行動を理解し、発言したり記述したりしている。 適切な応急手当をすることによって悪化を軽減できることや心肺蘇生法について正しく理解し、発言および記述できる。 b: 交通安全の現状、安全な社会づくりについて分析したり、道筋を立てて説明したりしようとしている。 応急手当の意義や日常的な応急手当、心肺蘇生法について道筋を立てて説明したりしようとしている。 c: 交通安全の現状、安全な社会づくりについてのグループワークや意見交換に意欲的に参加している。 応急手当の意義や日常的な応急手当、心肺蘇生法の実習に積極的に参加している	学年末考査 チェックシートなど	授業態度の観察	授業態度の観察

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度